MAB-385D　4類　2008年4月1日発行

トステム株式会社

居室用出窓（LB型・LB200型 LL型・LL200型）・キッチン用出窓（KB型 KL型・KL200型）・浴室用出窓（BB型 BB200型）　取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※▭内は、ロットNo.表示位置を示します。
※居室用外部ボックス使用の場合は、居室用外部ボックス梱包内の取付け説明書に従って取り付けてください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

⚠注 意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠注 意

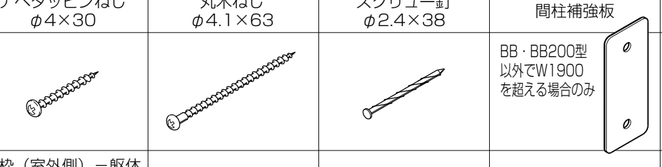
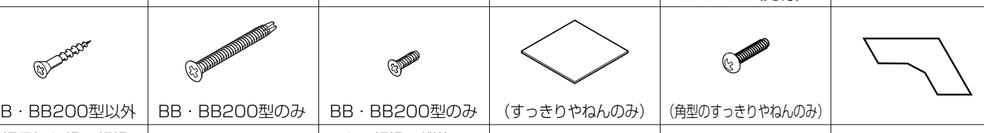
●出窓の前倒れにより障子が脱落する原因になりますので、下記事項をお守りください。
・W1900mmを超える製品には、間柱補強板を必ず使用してください。
・柱・窓台・間柱は室外側を面一にしてください。
・間柱は下枠補強材の補強ブラケット位置に合わせて設置してください。
・下枠補強材と開口部との間にすき間のないよう固定してください。
・屋根は必ず奥まで差し込んでください。
●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・躯体と出窓の取合わせ部には防水テープ（別売り）を張ってください。
・外壁施工後、躯体と出窓の取合わせ部には必ずシーリングをしてください。
・屋根用シール材は絶対にはがさないでください。
・屋根は必ず奥まで差し込んでから固定してください。固定位置に躯体がない場合は、先に躯体を造作してください。
・外壁は44mm以下に仕上げてください。
・出窓下部に造り付け収納部を作らないでください。
・すっきりやねん使用の場合は、縦枠フィンと屋根背板の境目に防水シールを張ってください。

■取付け上のお願い

●屋根にはしごをかけたり、のったりしないでください。傷・変形の原因になります。
●組み立てた製品を運搬する際、枠の接合部に無理な力をかけないでください。変形するおそれがあります。
●テーブル板に衝撃を与えないでください。割れ・欠け等の原因になります。
●テーブル板保護のため、テーブル板梱包用ダンボールで養生してください。

■取付け部品一覧表

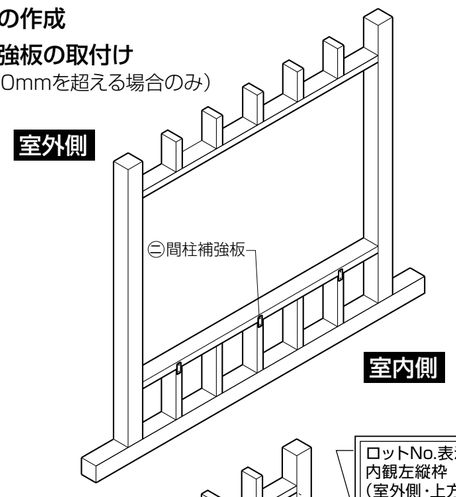
※下表の記号は本文図中の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

記　号	㋑	㋺	㋩	㋥	㋭	㋬
名　称	ナベタッピンねじ φ4×30	丸木ねじ φ4.1×63	スクリュー釘 φ2.4×38	間柱補強板	皿木ねじφ3.5×45	皿木ねじφ3.5×20
姿　図				BB・BB200型以外でW1900を超える場合のみ		
使用個所	縦枠（室外側）－躯体 水切り－躯体 補強ブラケット－躯体	補強ブラケット－躯体	屋根－躯体	窓台－間柱	正面上枠－屋根	天板見切り縁－屋根
記　号	㋣	㋠	㋡	㋧	㋦	㋲
名　称	皿木ねじφ3.5×20	皿テクスねじφ4×30	皿小ねじM4×10	防水シール	トラス小ねじ M4×10（先付）	縦枠防水シール
姿　図	 BB・BB200型以外	BB・BB200型のみ	BB・BB200型のみ	（すっきりやねんのみ）	（角型のすっきりやねんのみ）	
使用個所	天板見切り縁－額縁 縦枠－額縁 側面下枠－テーブル板	側面下枠－テーブル板	アルミ額縁－縦枠 アルミ額縁－天板見切り縁	屋根－縦枠フィン	屋根－縦枠	縦枠下部－下枠補強材フィン

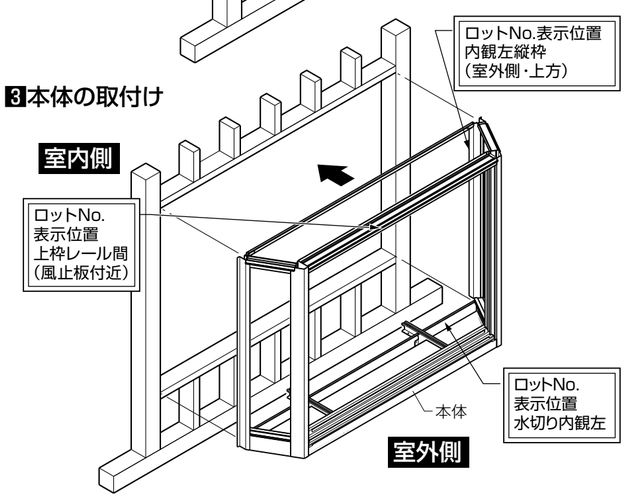
■取付け順序

1開口部の作成

2間柱補強板の取付け
（W1900mmを超える場合のみ）

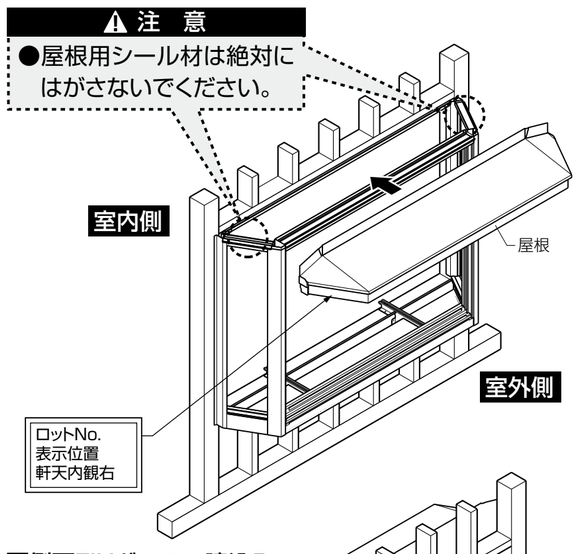


3本体の取付け

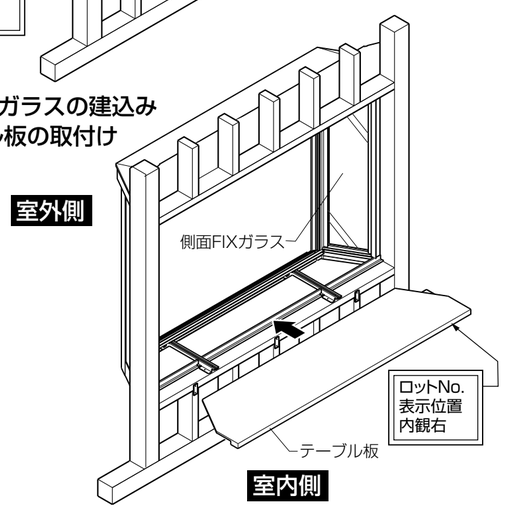


4屋根の取付け

⚠注 意
●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。



5側面FIXガラスの建込み
6テーブル板の取付け

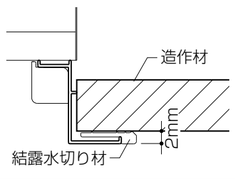


7造作材（仕上げ材）と縦枠・天板見切り縁の固定

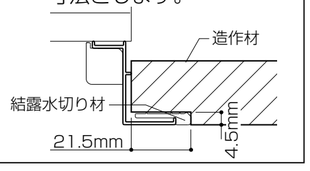
8障子の建込み・建付け調整

■結露水切り材（別売り）の取付け（使用する場合のみ）
※造作材（仕上げ材）は、結露水切り材の厚みを考慮した寸法にしてください。

●加工できない場合
（ウッディーライン・化粧合板等）



●加工できる場合
※出窓枠と造作材を同一面に納める場合は、下図の寸法とします。

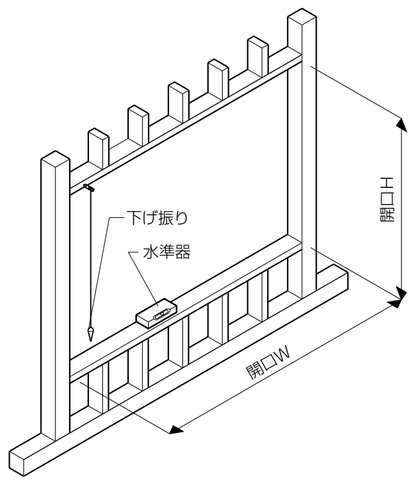


■取付け詳細

※図中の記号は、取付け部品一覧表の記号を示します。
間違いのないよう使用してください。

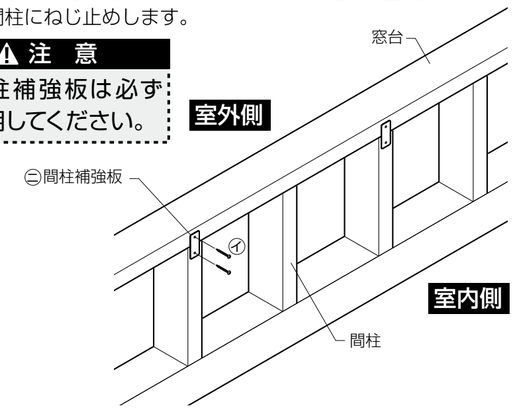
1開口部の作成
●水平・垂直を確認し、開口部を作成します。

⚠注　意
●柱・窓台・間柱は室外側を面一にしてください。
●間柱は、下枠補強材の補強ブラケット位置に合わせて設置してください。



2間柱補強板の取付け（W1900を超える場合のみ）
●補強ブラケットがくる間柱の室内側に間柱補強板を当て、窓台・間柱にねじ止めします。

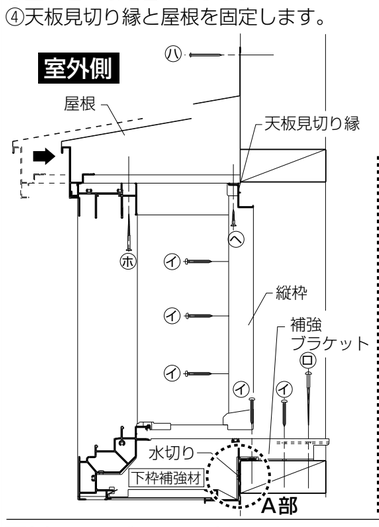
⚠注　意
●間柱補強板は必ず使用してください。



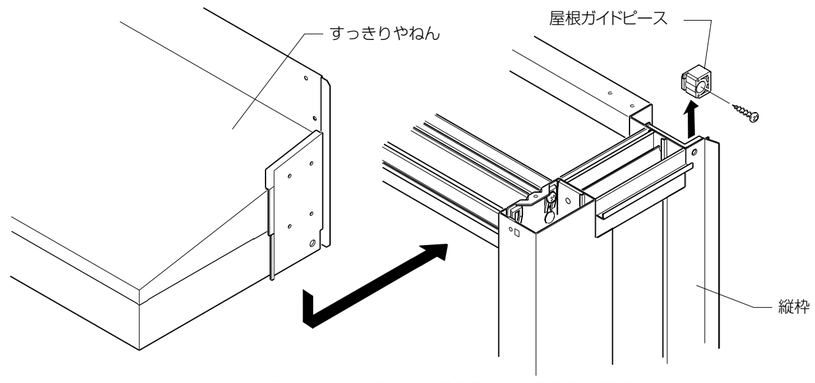
3 4本体・屋根の取付け
①本体を開口部に差し込み、補強ブラケット・水切り・縦枠（室外側）の順で躯体に固定します。
②屋根を本体に差し込み、躯体に固定します。

⚠注　意
●屋根は必ず奥まで差し込んでから固定してください。固定位置に躯体がない場合は、先に躯体を造作してください。

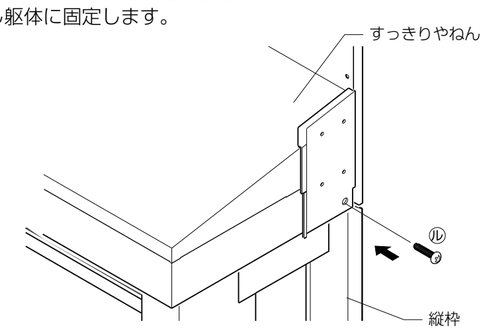
③上枠と屋根を固定します。
④天板見切り縁と屋根を固定します。



②-1　LL・KL型出窓のすっきりやねんは本体縦枠上部についている屋根ガイドピースを外し屋根を本体に差し込みます。

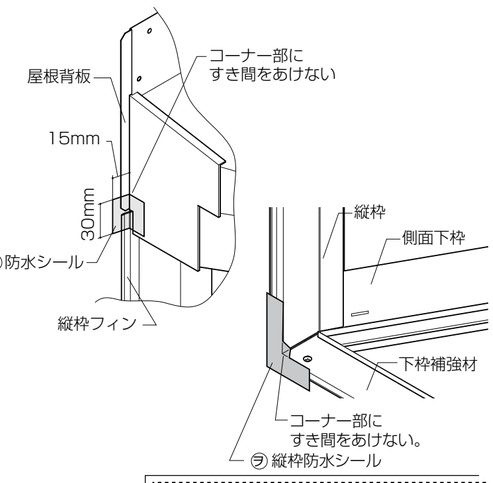


②-2　LL・KL・LL200・KL200出窓のすっきりやねんは、本体に差し込み後㋡ねじで本体と固定し躯体に固定します。



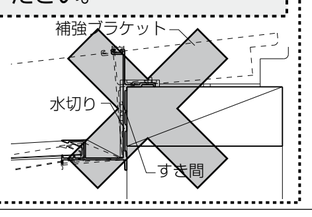
②-3　すっきりやねん使用の場合は縦枠フィンと屋根背板の境目に㋧防水シールを張ります。
③縦枠下部コーナーに㋲縦枠防水シールを張ってください。
※コーナー部にすき間ができないように十分押し付けて張ってください。

⚠注　意
●漏水・雨もれの防止の為、防水シール・縦枠防水シールは必ず使用してください。

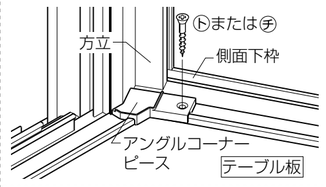


■A部詳細図

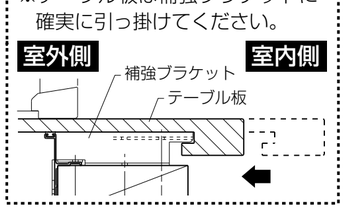
⚠注　意
●すき間なく確実に押し込んでからねじ止めしてください。



■B部詳細図
※人造大理石テーブル板使用の場合、キッチン用はφ3、浴室用はφ3.5の下穴を必ずあけてください。

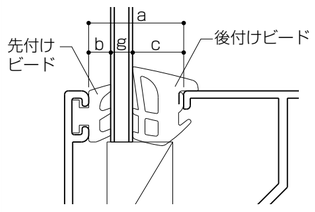


■C部詳細図
※テーブル板は補強ブラケットに確実に引っ掛けてください。



5側面FIXガラスの建込み

●FIXガラスビードの使用区分



●PG（複層ガラス）　(a=23mm)

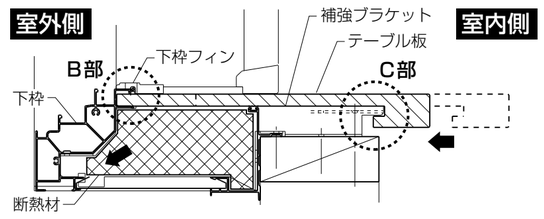
ガラス厚 g（mm）	ガラス構成	先付けビード b（mm）	後付けビード C（mm）	別売り
12	3－A6－3	3	2mm用	8
13	3－A6－4	3	3mm用	7
14	3－A6－5 4－A6－4	3	4mm用	6
15	4－A6－5	3	5mm用	5
16	3－A6－6.8 5－A6－5	3	6mm用	4

●共通後付けビード（別売り）

		2mm用	3mm用	4mm用	5mm用	6mm用	6.8mm用
20m（小箱入）	B	A3F02	A3F03	A3F04	A3F05	A3F06	A3F07
	W	A8F02	A8F03	A8F04	A8F05	A8F06	A8F07
100m（ドラム巻）	B	A3F12	A3F13	A3F14	A3F15	A3F16	A3F17
	W	A8F12	A8F13	A8F14	A8F15	A8F16	A8F17

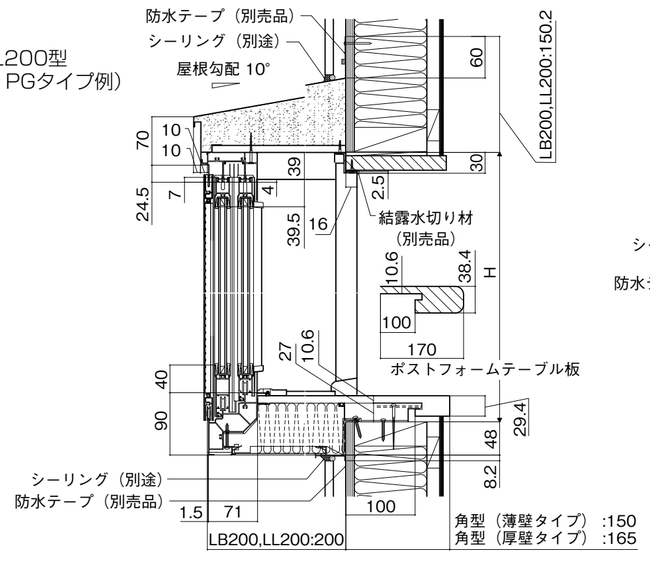
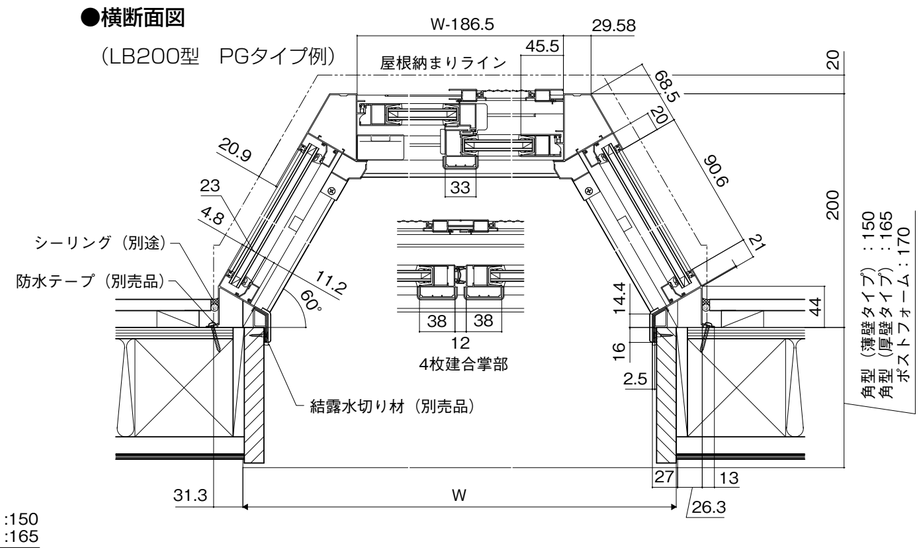
ブラック色の製品は、B色のビードをご使用ください。

6テーブル板の取付け
※浴室用で、アルミ額縁（アルミテーブル板・人造大理石テーブル板）使用の場合は、アルミ額縁梱包内の取付け説明書に従って4方を組み立ててから取り付けてください。
①テーブル板を差し込む前に断熱材を下枠の奥まで押し込んでください。断熱材がテーブル板にはさまれるおそれがあります。
②下枠フィン・補強ブラケットにテーブル板を差し込んでねじ止めします。
※居室用テーブル板は、両端を上から押さえながら差し込んでください。



■参考納まり図

●縦断面図
（LB200型、LL200型 PGタイプ例）



●横断面図
（LB200型　PGタイプ例）